授業科目 成人看護学方法論Ⅳ	担当講師名 専任教員名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前/後 2年次/ 前期
講義のねらい	1 内部環境調節機能障害のある患者の看護について理解する。 2 成人期にある患者の看護過程について理解する。			
授業形態	講義・演習			担当及び時間
講義内容	1 腎機能障害のある患者の看護 1)腎機能障害の原因と障害の程度のアセスメントと看護 (1)体液量調節機能障害 2)電解質調節機能障害 2)症状を緩和するための看護 (1)浮腫 3)腎機能障害の検査を受ける患者の看護 (1)静脈性尿路造影 (2)腎生検 4)腎機能障害の治療を受ける患者の看護 (1)急性期持続血液濾過透析 (2)血液透析 (3)腹膜透析 5)腎機能障害のある患者の看護 (1)急性腎不全 (2)慢性腎不全 (3)腎移植後 (4)前立腺肥大 (5)前立腺がん (6)膀胱腫瘍 2 血糖調節機能障害のある患者の看護 1)血糖調節機能障害の原因と障害の程度のアセスメントと看護 (1)血糖調節機能障害 2)症状を緩和するための看護 (1)高血糖 (2)低血糖 3)血糖調節機能障害の検査を受ける患者の看護 (1)糖負荷試験 (2)血糖自己測定 4)治療を受ける患者の看護 (1)インスリン補充療法 (2)糖尿病経口治療薬 (3)食事・運動療法 5)血糖調節機能障害のある患者の看護 (1)1型糖尿病 (2)2型糖尿病 3 甲状腺機能障害のある患者の看護 1)甲状腺機能障害の原因と障害の程度のアセスメントと看護 (1)体温調節機能障害 2)症状を緩和するための看護 (1)発熱 3)検査を受ける患者の看護 (1)ホルモン濃度測定 4)治療を受ける患者の看護 (1)甲状腺ホルモン療法 (2)甲状腺切除術 5)内分泌環境調節機能障害のある患者の看護 (1)甲状腺疾患 4 看護過程の展開 1) 事例を用いて看護過程の展開 (1)生活指導(2)合併症予防			6 4 8 2 10
教科書	系統看護学講座 専門分野 成人看護学 ④血液・造血器 ⑥内分泌・代謝 ⑧腎泌尿器(医学書院)			
参考文献	1 病期・病態・重症度からみた疾患別看護過程+病態関連図4版(医学書院) 1 NANDⅠ看護診断 定義と分類 2021－2023(医学書院) 3 必要に応じて資料を配布する 4 必要に応じてDVDを視聴する			
評価方法	終講試験 1 40点 3 10点 2 50点 合計100点 終講試験 4 100点			
備考欄	解剖生理学、疾病治療論、成人看護学概論を受講していること 教員とのコンタクトは授業終了時に案内する			